



## コーディネート講座

株式会社 サンミング 代表取締役 黒川洋子



OMA

女性経営者シリーズ

ファッションデザイナーである私が去年3月ブティックをオープンした。

その一環として“コーディネート講座”をやっている。

ブティックをオープンして思っている以上に下記のようなことを感じた。

- ・お客様はコーディネートを難しく考えている。
- ・よい服とはどのような服か。
- ・お客様の魅力を最大限出せる服はどんなものか。
- ・苦手意識のある人に対しては、その人に寄り添ったアドバイスが大切。

自分が作ってきた美しい服とは、カッティングがよく、素材がよく、縫製が良い服である。

私はアパレルメーカーを作る前には7年間フリーランスでデザイナーとして活動した。

その時は景気もよくヨーロッパのハイブランドの洋服を着ることができた。

その後独立してから年に2回ヨーロッパに半分遊び、半分勉強という目的で8-10日間行き続けた。ヨーロッパの服の良さを体で覚えたというのは私流だ。

独立して今28年目である。専門的なことであるが、ドレピングの鍛錬で自分のカッティングを表現している。

コーディネートの話に戻って、お客様がその服を着られる目的は普段ビジネスで着られる事が圧倒的に多い。

その人の魅力を引き出す新しい自分に出会えるコーディネートをしている。

更に面白いのは大勢の人の前に出られる時に着られるファッションである。

そういうお客様には特別気合いが入る。例えば

演奏する場。

演奏することがメインではあるが、ビジュアル面で説得できたらアドバンテージで始まるので聴衆はお客様に対して一瞬にして興味を持つ。

ファッションとはそういう役目だと思っている。

そして褒められたという言葉聞いたとき、私の喜びも一層意義のあるものになる。

褒められるという事は人間にとって最大の喜びで大きな自信になる。

そしてまた再びそのような経験をしたいという気持ちにもなる。

その結果を得るためには自分を鍛錬しなければならない。

自分を知り、自分のイメージの洋服を着てみてバランスを考えコーディネートする事。

鏡を見る事、写真を撮って研究する事。

この様な講座をしていると自分自身にも新たな気づきが生まれる。

人の繋がりの大切さやいかにして楽しんでもらうか。何よりも美意識の更なる高まり。

デザイナーとしてより良い物作り。

これからもできる限りこの仕事を続けていきたい。

### プロフィール

- 1974 ファッションデザイナーになる
- 1979 フリーランスになる
- 1989 サンミング創設
- 1991 (株)サンミング設立
- 2015 ブティック アンノワール出店